

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成23年3月24日 (2011.3.24)

【公表番号】特表2009-536193(P2009-536193A)

【公表日】平成21年10月8日 (2009.10.8)

【年通号数】公開・登録公報2009-040

【出願番号】特願2009-509455(P2009-509455)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/465 (2006.01)

C 0 7 D 401/04 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 P 31/04 (2006.01)

A 6 1 P 31/10 (2006.01)

A 6 1 P 29/00 (2006.01)

A 6 1 P 9/10 (2006.01)

A 6 1 P 27/02 (2006.01)

A 6 1 P 19/02 (2006.01)

A 6 1 P 25/16 (2006.01)

A 6 1 P 25/28 (2006.01)

A 6 1 P 37/06 (2006.01)

A 6 1 P 25/24 (2006.01)

A 6 1 P 3/04 (2006.01)

A 6 1 P 1/16 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 31/465

C 0 7 D 401/04

A 6 1 P 43/00 1 1 1

A 6 1 P 31/04

A 6 1 P 31/10

A 6 1 P 29/00

A 6 1 P 9/10

A 6 1 P 27/02

A 6 1 P 19/02

A 6 1 P 25/16

A 6 1 P 25/28

A 6 1 P 37/06

A 6 1 P 25/24

A 6 1 P 3/04

A 6 1 P 1/16

【手続補正書】

【提出日】平成23年1月31日 (2011.1.31)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

脳下垂体の中葉部に位置するメラニン細胞刺激ホルモン産生細胞からの - M S H の放出の誘発の誘導剤であって、ニコチン、そのアナログ、その前駆体、またはその誘導体を有効成分として含有する、誘導剤。

【請求項 2】

有効成分としてニコチンを含有する、請求項 1 に記載の誘導剤。

【請求項 3】

ニコチン、そのアナログ、その前駆体、またはその誘導体を有効成分として含有する、鎮痛剤。

【請求項 4】

有効成分としてニコチンを含有する、請求項 3 に記載の鎮痛剤。

【請求項 5】

ニコチン、そのアナログ、その前駆体、またはその誘導体を有効成分として含有する、敗血症の治療剤。

【請求項 6】

有効成分としてニコチンを含有する、請求項 5 に記載の治療剤。

【請求項 7】

ニコチン、そのアナログ、その前駆体、またはその誘導体を有効成分として含有する、抗炎症剤。

【請求項 8】

有効成分としてニコチンを含有する、請求項 7 に記載の抗炎症剤。